



都市高速道路1号線及び、
環状2号線完成後の想像図

図の手前に横断している高架道路が環状2号線で、図の左手中ほどでトンネルより出て環状2号線に合流しているのが都市高速1号線です。

あとがき

「十年誌を発行して、初心に帰ると同時に、今後の息長い運動のよすがとしたい」――運営委員の方々からこんなご意見があり、青木、相原現前両事務局担当と発行準備の協議をしたのが、昭和六十年の十月でした。主な項目立て、執筆依頼、印刷業者の選定、予算など、いろいろ話し合ったのですが、出来上がりはご覧のテイタラク。さっそく原稿をお寄せ下さった方々には発刊の遅れをおわびし、立派な編集を期待された向きにはシロウトの手づくりによるお粗末さを謝らねばなりません。

でも、暇を見つけてはコツコツと、そして、なるべくお金をかけないように細々と、皆さんの活動を少しでも落とさないように会報・新聞をメクリメクリ、多少は努力したつもりです。すべては非力のせいです。

振り返りますと、私自身、会発足前の準備委員のころから、運営委員、広報委員、運営委員など、名称はよく変わりましたが、一貫して、編集責任者、印刷所、編集責任者、青木和人、印刷所、名古屋プリント

報」や「PR版」を含めて、あれこれ書いたり、編集したりさせていただきました。知性を欠き、一心太助的性格のうえ暴言や舌足らずの連続。ご迷惑ばかりかけてきたことを反省しています。

しかし、会はまだまだこれからです。活動も話し合いも闘いも、当分続きます。あきらめと弱気と逃げは直ちに敗北につながります。「知恵のある者は知恵を、力ある者は力を、金のある者は金を。みんなで頑張ろう」が当会のモットーであるわけですから、少しずつでも力を出し合って「正論」で進みましょう。

編集の不振をおわびしつつ、ちょっと紙面をお借りして私見を申し述べさせていただきました。
(鈴木)

十年の歩み

発行日 昭和61年6月10日

発行元 静かな環境を守り

高速道路に反対する会

(名古屋市長東区藤巻町)

編集責任者 鈴木由紀男、青木和人

印刷所 名古屋プリント